

2013年9月27日

ランクセス、ブロモブチルのトレッド使用による新技術「BiT」を開発

～ 新技術により、高性能タイヤの安全性を向上 ～

ランクセス株式会社

高性能ゴムのリーディングメーカーであるランクセス(LANXESS)は、メガトレンドである「モビリティ」の旺盛なニーズに対応するため、新技術の開発に持続的に取り組んでいます。

ランクセスは、このたび、高性能タイヤの安全性を向上する新技術「BiT (Butyl in Treads)」を開発したことを発表いたします。この新技術は、ブロモブチルゴムを高性能タイヤのトレッドに使用することで、ウェットグリップ性能を向上し、従来よりも大幅に制動距離を短縮することができます。ランクセスは、2013年9月27日に東京で開催されたブチルゴムの技術セミナーにおいてメディア向けに、この新技術を日本で初めて紹介しました。

ブロモブチルは従来、タイヤの空気圧を維持する目的でタイヤのインナーライナーにのみ使用されていた高性能ゴムです。ブチルゴムの特性は、卓越した不透過性だけでなく、幅広い温度範囲における高い減衰性にあります。ブチルゴムは微細構造のため、非常に高密度な分子集団となります。それが、気体と液体の拡散速度の低下をもたらし、分子の動きが制限され、その結果、ブチルゴムに独特の減衰特性を与えることとなります。

ランクセスはかねてより、高い減衰特性を備えたブチルゴムを最先端のタイヤトレッドの配合に組み込む開発に取り組んできました。ランクセスは、タイヤの製造とテストプログラムを実施することで、この開発をさらに具体化することができました。このプログラムにおいて、同技術を取り入れて製造した全天候型タイヤの試作品では、湿潤路面のグリップ性能が向上し、制動距離は8%短縮、ラップタイムは3%短縮しました。乾燥路面でも、湿潤路面ほどではありませんでしたが、その差は明らかなものでした。転がり抵抗と耐摩耗性は、コントロールタイヤとほぼ同等の結果となりました。

ランクセスの新技術「BiT」を使用することで、タイヤメーカーは総合的なタイヤ性能を向上するだけでなく、その安全性も向上することが可能となります。

低転がり抵抗向けの高性能ゴム製品

ランクセスは、「グリーンモビリティ」分野に関しても専門性を有しています。ランクセスの高性能ゴムグレードの合成ゴムは、低転がり抵抗タイヤの製造に使用されています。これらのエコタイヤは、すでに既存の自動車に装着され、環境保護への重要な貢献を果たしています。さらにランクセスは、2012年9月に、自社の合成ゴム製品と添加剤を使用して開発したコンセプトタイヤを発表し

ています。このタイヤは、欧州連合（EU）で義務化されたタイヤラベリング制度に準じた、AA 等級（転がり抵抗・ウェットグリップ性能両方において A 等級）を世界で初めて獲得したタイヤとなります。

#

ランクセスについて:

ランクセスは、世界 31 国で事業を展開する大手特殊化学品メーカーです。2012 年の総売上は 91 億ユーロにのぼり、全世界の従業員数は約 17,500 人、世界中に 52 の拠点を展開しています。主な事業は、プラスチック、合成ゴム、中間体、特殊化学品の開発、製造とマーケティングです。ランクセスは、持続可能性に優れた企業を選定する「ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・ワールド・インデックス (DJSI World)」および「FTSE4Good」の構成銘柄です。また、気候変動に関して優れた取り組みおよび情報開示を行っている企業で構成される CDLI (Carbon Disclosure Leadership Index: 情報開示先進企業リスト) に選定されています。ランクセスについての詳細は同社 URL にてご確認下さい。 www.lanxess.co.jp

ランクセス株式会社について:

ランクセス株式会社は、ドイツに本社を置くランクセスグループの日本法人として、関連会社のラインケミージャパンと共に、国内で 14 のビジネスユニットを展開しています。主な事業として、世界の生産拠点から化学品を輸入し、幅広い製品群を自動車、タイヤ、IT、電機・電子製造など、日本のさまざまな業界に向けて販売しています。東京・丸の内には本社をおき、豊橋、姫路に事業所をおいています。ランクセス株式会社についての詳細は同社 URL にてご確認下さい。

www.lanxess.co.jp

本件に関するお問い合わせ先:

ランクセス株式会社 コーポレートコミュニケーションズ

TEL : 03-5293-8005 FAX : 03-5219-9773

lanxess.japan@lanxess.com

免責について (Forward-Looking Statements):

このニュースリリースには、ランクセス経営陣による現在の仮定と今後の予測に基づく記述があります。既知あるいは未知の各種リスクや不確定性、その他の要素により、本頁に記載された予測と弊社の今後の総合売上高、財務状況、業績の数字が異なる場合があります。弊社は、ニュースリリースの記載事項を更新、もしくは今後の出来事や進展状況に合わせ、内容を変更する義務はないものとします。

その他の情報:

ランクセスのニュースリリースは www.lanxess.co.jp の「プレスリリース」項目よりご覧ください。また、役員およびその他の写真は <http://photos.lanxess.com> (英語) より入手いただけます。ランクセスの動画および音声、ポッドキャストについては下記をご覧ください。 <http://multimedia.lanxess.com> (英語) ランクセスのウェブマガジンは下記で閲覧いただけます。

<http://webmagazine.lanxess.co.jp>

ランクセスの Facebook、Twitter、Youtube の公式ページは下記サイトをご覧ください。

<http://www.facebook.com/LANXESS> (英語)

<http://www.twitter.com/LANXESS> (英語)

<http://www.youtube.com/LANXESSTV> (英語)

(2013-J00005J)